

まちかど ネットワーカー通信

市は、中心市街地の活性化を目的に、商店街の空き店舗を活用した「あなたも商店主」支援事業を今年度から実施しています。今回は、まちかどネットワー

カーの大村里美さん（今泉）が、この事業でオープンしたばかりの2つのお店を取材しました。

空き店舗が、アイデアあふれるお店に生まれ変わりました

■吉原地区（吉原商店街） 富士山専門ギフトショップ 「東海道表富士」



大村 こんにちは。

西川 いらっしやいませ！「東海道表富士」店主の西川です。

大村 富士山の写真や置物など、きれいな商品がいっぱい並んで、まるでギャラリーみたいですね。

西川 はい、この店では、富士山と地元になんだ商品を350種類ほど扱っています。食品



大村さん(左)と西川さん

や陶器など、お祝いや季節の贈り物として使える物、オリジナルの商品にも力を入れています。
大村 地元の人にも、市外の人にも喜ばれそうですね。このお店を始めようと思ったきっかけは何ですか？

西川 ある観光地を訪れたときふと思いついたんです。私たちが暮らしているのは、日本一の富士山のふもと。そんな地元の人にこそ、富士山ゆかりの品々を互いに贈り合い、生活の中で生かしてもらえたらすてきなと。皆さんに、富士山への思いを深めてもらうきっかけをつくれるような店にしたいです。



富士に富んだバラエティー商品がずらり

■営業時間 8時～20時

■定休日 毎週火曜日

吉原2-13-8 ☎(55)0333

☎(55)0334

■富士駅周辺地区（駅北） チーズケーキと焼き菓子の店 「Polipoil」



大村 こんにちは。

加藤 いらっしやいませ！

「Polipoil」オーナーの加藤です。大村 店の雰囲気も「Polipoil」という名前もかわいいですね。

加藤 ありがとうございます。名前は、この店の売りでもある、焼き菓子を食するときの音をイメージしました。焼き菓子とチーズケーキをメインに、新鮮な食材にこだわって、体に優しいお菓子づくりを目指しています。
大村 味と健康の両面で満足できるのはうれしいですね。なぜお菓子の店を出すことに？
加藤 自分のつくったお菓子を



オーナーの加藤さん夫妻

うれしそうに食べる人の顔を見て、この仕事にやりがいを感じ、自分の店を出そうと決めました。この夏行われた地区の祭りでも、参加者にゼリーやクッキーを無料配ったところ、皆さん喜んでくれて、うれしかったですね。これからも、皆さんに気軽に食べてもらえるような愛されるお菓子をつくっていきたいです。



「クラシックタルト」の店自慢の「クラシックタルト」

■営業時間 10時～19時

■定休日 不定休

平塚本町6-1

☎・☎(62)2018

【大村さん談】

「東海道表富士」さんには、店を通じて、富士山の魅力を全国に発信してもらいたいです。

「Polipoil」さんは、おいしくて安全なおやつを身近で買える店として、定着してほしいです。どちらも夢があふれていて、「応援したい、ずっと続いてほしい」と思いました。こうして地元で新しいことに挑戦する人たちが、富士市に活気を与えてくれるのですね。明るい未来のイメージが浮かびました。